

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和6年度道路C I M活用調査検討業務
業 務 概 要	計画準備 1式 C I Mモデルの活用状況調査 1式 C I Mモデルの活用検討 1式 C I M活用ポイントブック作成 C I M活用勉強会資料作成及び開催支援 1式 業務内容総括及び報告書作成 1式
契約担当官等の氏名並びにその 所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 九州技術事務所長 山下 尚 福岡県久留米市高野1丁目3-1
契 約 年 月 日	令和 6年 9月26日
契 約 業 者 名	(株) 建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契 約 金 額	16,984,000円(税込み)
予 定 価 格	16,984,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	九州技術事務所
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 6年 9月27日
履 行 期 間 (至)	令和 7年 3月28日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和6年度道路C I M活用調査検討業務

2. 履行場所 九州技術事務所

3. 契約の相手方 住 所： 福岡市中央区大名 2-4-12 CTI 福岡ビル
会社名： 株式会社建設技術研究所 九州支社
電 話： 092-714-2211

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、道路分野のC I Mモデルの活用状況を調査し、設計段階や施工段階、維持管理段階など事業の進捗段階に応じたC I Mモデルの有効活用に向けた検討を行うものである。また、C I Mに精通した技術者の育成支援を行う業務である。

2) 業務の内容

計画準備 1式、C I Mモデルの活用状況調査 1式、C I Mモデルの活用検討 1式、
C I M活用ポイントブック作成 1式、C I M活用勉強会資料作成及び開催支援 1式、
業務内容総括及び報告書作成 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を28者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「設計から維持管理までの流れにおける業務効率化に資するC I M活用ポイントブックを作成する際の留意点」に係る技術力を備えていると判断される。

特に、「実施方針・実施フロー・工程表・その他」の「その他」有益な代替案、重要事項の指摘が記載されていること、及び評価テーマ「設計から維持管理までの流れにおける業務効率化に資するC I M活用ポイントブックを作成する際の留意点」に対する技術提案について、説得力があり、提案を裏付ける内容が十分に示されており、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

九州技術事務所 防災・技術課長